

# かながわ商店街新聞

<http://www.kenshoren.com/>

●発行所：公益社団法人 商連かながわ 〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センター3F Tel.045-633-5184  
 ●発行人：岡野誠一 ●年5回発行 1部：200円/年間：1,000円

## 2 商連の活動

### 秦野市でユニークな 節電応援プレミアム商品券



## 3 新会長に聞く

伊勢原市商店会連合会  
小沼富夫会長

## 6 商連かながわの事業

戸塚駅前2商店会の遊山箱  
スタンプラリー等を支援

## 7 商店街のいま

気仙沼の商店街支援へ  
プララ杉田専門店会



横浜弘明寺商店街



プララ杉田専門店会



横須賀本町通り商店会



横浜中央地下街商店会



なかだ商店会



旭町商工クラブ



柿生中央商店会



鎌倉由比ガ浜商店街



みどりとさくらの街さがみ野

節電営業中ポスターは県内の様々な商店の店頭に張り出されている

**節電しながら元気に営業中！  
かながわの商店から節電をアピール**  
 「商連かながわ、県下の個店に節電ポスターを配布」  
 この夏、神奈川県各各店では節電のために店内・店頭の照明を落として営業をする店が増えている。しかしそれだと店が暗くなり営業していることが外から分りにくくなってきたため、節電ポスターなどを作成することが推奨されている。  
 商連かながわは、夏の本格的な暑さが到来する前に「節電営業中」と大きく書かれたポスターを個店向けに制作し、6月末の本誌に挟み込む形で配布した。  
 配布枚数は二万九千部。飲食店をはじめ

物販店、サービス業など、どんな業種でも活用でき、赤地に黒と目立つデザインとしており、とても好評を得ている。  
 会員の中からは、今まで手書きで書いていたものを貼っていたが、これが届いたので貼り直したという声も聞かれた。商店街を上げて貼りだしているところもあった。  
 商連かながわはこれを「商店街キャンペーン等事業」として行い、ポスター配布という活動を使って、個店が節電し社会に対する貢献活動を行っていることをアピールした。県内の商店街を広く地域住民の方々に知ってもらいものとして、今後も県下商店街のイベント等などに参加・協賛するなどして、活動する予定だ。

## かながわ元気宣言！

～中小企業の皆さまを  
信用保証で応援します～

信用保証協会は、事業資金を借入するときの「公的な保証人」となり中小企業をサポートします。

●保証商品の詳しい内容など、お気軽にお問い合わせください●



©光プロダクション

**神奈川県信用保証協会**

ホームページ <http://www.cgc-kanagawa.or.jp>

営業部 045(681)7178	川崎支所 044(222)7811	小田原支所 0465(23)0138	横須賀支所 046(822)3821	藤沢支所 0466(23)0792	厚木支所 046(221)0633	相模原支所 042(752)0575
---------------------	----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------

## 節電15%を達成した家庭に プレミアム商品券を限定販売「秦野市」

秦野市商連と秦野市西商連は、秦野商工会議所と連携して、特別な「はだの節電応援プレミアム商品券」の販売を11月1日より開始する。この夏の電力供給不足により一般家庭での消費電力を15%削減することが求められており、それを地域経済から支援する商品券とした。

それというのも商品券は二千円のプレミアムがつくのだが、購入できるのは7月から10月までの間に節電15%を達成できた世帯だけと対象を限定しており、全国的にも非常にユニークな取り組みになっている。

具体的には、7月から10月のうち、いずれか一ヶ月間の電気使用量が昨年同月より15%以上削減できた一般家庭が対象となる。東京電力が各世帯に発行している「電気ご使用量のお知らせ」を見ると、前年同月との使用量の比較が一目で分かるので、それを購入の際に持参してもらうことになっている。

商品券は1セットで一万二千円分を一万円で販売。使用期間は平成23年11月1日から平成24年1月31日までの3カ月間となる。販売数は、先着順で2万セット。発行総額は二億四千万円。購入者は節電15%を達成できた月数分を購入することができる。3カ月達成できたなら、その世帯は3セットまで購入できることになる。

商品券を使える店は、両商連と秦野商工会議所の会員店舗と、農協直営店舗のみとなっており、売り場面積1千平方メートル以上の大型店舗では使用できないこととし

た。

両商連では、まず事前のPR活動を始めていた。秦野市西商連では7月29日に渋沢駅前の2商店街で節電応援プレミアム商品券のPRを行った。節電15%に挑戦してもらおうと、市民に呼び掛けを行った。

商品券を売り出した後についても様々なイベントを企画中だ。秦野市商連の杉山和史会長は「商品券の販売に合わせて各地でWチャンスの抽選会を開くなどのイベントを企画している」と話す。

「今回は節電15%を達成できた家庭のみと限定しているの、前回の様に特定の人だけが多く買い求めることもなく、多くの家庭に行き渡るのはないか」と話すのは、秦野市西商連の関野茂信会長。2年ほど前に大変好評を得たプレミアム商品券を発行した時の反省点を踏まえた企画でもある。

プレミアム率20%の四千万円は秦野市が負担することとなった。節電と地域経済の活性化を両立する取り組みとして、秦野市商連と西商連が連携し市全体で取り組む先進的なプレミアム商品券に注目だ。

## 商店街ネットキャビン調査報告

商連かながわでは、県内各地から集めたモニター51人（40地区）に景況感やタイムリーな意見を聞いています。今回は7月と8月調査の内容をピックアップします。

〜夏本格化する中での節電対策について〜

### 7月調査

◎節電のため、冷房は設定温度を2度上げる（28度を目安）、または扇風機の使用が呼びかけられました。7月に入ってから、あなたのお店では実際に取り組んでいますか？

- ・実行している（84%）
- ・実行していない（16%）

◆猛暑の中、8割を超える店で冷房の使用制限や扇風機への切り替えを行った。

◎あなたのお店で取り組んでいる節電対策を教えてください。

- ・店内照明を減らす（53%）
- ・広告塔（映像を流すなど）を消す（22%）
- ・LED照明の導入・増設（14%）
- ・冷蔵ケース等の温度の変更（6%）
- ・太陽光発電など、新エネルギーを導入（2%）

◆「店内照明を減らす」が5割を超え、取り組みが広がっている。

◆また、数は少ないがグリーンカーテンをつくるなど緑化に取り組む店もあった。

〜円高の影響について〜（8月調査）

◎あなたの商店街や地域で円高の影響はありますか？

- ・ある（8%）
- ・少しある（14%）
- ・特にない（78%）

◎円高が続くとお店の営業に影響が出そうですか？

- ・出る可能性がある（45%）
- ・わからない（39%）
- ・出る可能性はない（16%）

◆円高が続くと「影響が出る可能性がある」と感じる者が4割以上となった。

◎影響がある、出る可能性があるとお答えの場合、その内容をお聞かせください。

- ・仕入れ価格の低下（24%）
- ・外国人観光客等の減少（12%）
- ・マイナスの影響を受けた業種の企業で働く来客が減少（48%）
- ・その他（16%）

◆円高による「マイナスの影響を受けた業種の企業で働く来客が減少」を懸念する者が5割近くとなった。

◆また、低価格化がいつそう進んで、自店にまで影響が及ぶのではと危惧する者もいる。

円高の影響等については、9月もさらに詳細な質問を含めてアンケートを実施しています。詳しくは、商連かながわホームページをご覧ください。

伊勢原市商連の小沼富夫会長に伊勢原市の商店街活性化への思いや商連の取組みについて話を聞いた。



『伊勢原市の商業はどんな環境だと感じていますか?』

伊勢原市内には中小のスーパーなども非常に多く、お客様は食料品や最寄品などは市内で購入し、ファッションなど買い回り品については海老名や横浜などに出向くようです。小田急線を使って都内などに通勤する方も多いので、昼間人口が少なくなる傾向があります。

また、ここ数年で急に、駅から離れた郊外に大型店の出店が相次ぎました。市民にとっては便利ですが、商店街や特に後継者のいないお店には影響が出てきています。

『その中で伊勢原市の商店街はどんな環境にあると感じていますか?』

市内には伊勢原駅前と、愛甲石田、大山などに商店街がありますが、商工会の商業部会などでも一緒になりますし、商人仲間が仲が良いと感じます。

突出して売上の高いお店があるわけでもなく、一つの商圏として完結している感覚がありますね。よく他市の事業者などから「伊勢原には外から入り込みにくい」と言われますから。

そもそも「伊勢原」という地名は、伊勢の商人が移り住んできたことに由来しています。そういった歴史や伝統が脈々と受け継がれていることが、商人同士や商店街としてのつながりの強さになっているのかもしれない。

『伊勢原市商連ではどんな活動を考えていますか?』

駅前の5商店会で構成する伊勢原市商連は中元と歳末の売り出しを中心に活動しています。また、市や商工会と連携してまちづくり協議会を作っており、空き店舗活用や逸品づくりなど5つの重点プロジェクトを展開中です。

特に私が注目しているのは「いせはら楽市・楽座」という市民講座です。商業者が講師となって市民の皆さんを対象に、魚のさばき方や、料理の作り方など様々な講演や研修を行っています。

市商連の若手経営者たちが先頭に立って進めてくれているので、とても心強く思っていますし、今風の考え方や新しい発想が出てきて、私もとても刺激になっています。

『今後の活動についてお聞かせください』

10月には第44回目となる「伊勢原観光道

灌まつり」があります。震災の影響で神輿は中止になってしまいましたが、今年には市制40周年でもありますので盛大に催したいと思っています。

こうした大きなイベントを回していくのも、参加者数や経費の問題でなかなか難しくなってきました。しかし活動を縮小するのではなく、こういう時だからこそ、通年で何某かの販促やイベントを行って元気を出して、街を盛り上げていき、市商連として体力をつけていきたいと考えています。

\* \* \*

昭和37年創業、来年で50年を迎える小沼酒店の2代目となった小沼会長。3代目となる息子に跡目を譲りつつ、市議会議員としての顔も持っている。商工会の青年部時代から様々な市や商工会の役を経験した。今までお世話になった人たちに恩返しをするため、伊勢原生まれの生粋の商人として、歴史と伝統を生かした住みやすい街を目指して活躍中だ。



## 「弊財団の解散及び年金共済制度払込終了」のお知らせ

### 「商店街振興年金共済制度」ご加入者の皆様へ

永年同共済制度にご加入いただき誠にありがとうございます。

弊財団は平成25年11月末までに解散することに決定いたしました。

これに伴い、「商店街振興年金共済制度」も平成24年3月末をもちまして廃止することと致しました。なお、掛け金のお払込受付は平成23年7月口座振替（8月分）をもちまして終了とさせていただきます。

各手続き等の詳細につきましては、下記フリーダイヤルまたは、弊財団宛にご紹介いただきますようお願い申し上げます。

【お問い合わせフリーダイヤル】（制度委託会社）  
三井生命コールセンター  
電話：0120-223-317

財団法人神奈川県中小企業振興財団  
横浜市神奈川区鶴屋町2丁目25-2  
電話：045-312-5186 FAX：045-312-5173

# かながわ商店街★地域情報

## ★横須賀市

どぶ板通り商店街のフラッグデザイン  
コンテストが今年で10回目



「どぶ板通りフラッグデザインコンテスト」の優秀作品が6月17日に発表され、今年には愛知県の方の作品が最優秀賞に選ばれた。

最優秀作品のフラッグは、7月16日より商店街内の約70本もの街路灯に掛けられている。

このコンテストは、フラッグのデザインを業者に任せていたが、マンネリ化してきたので一般公募にしたことから始まり、どぶ板パザールのイベントのひとつとして今

年で10回を迎えた。ホームページ等の呼びかけで全国から応募が集まり、審査はどぶ板パザール実行委員会の10名で行われる。応募されたデザインは、フラッグ以外にもTシャツや缶詰ケーキなどのパッケージにも用いられる。

どぶ板パザール実行委員で商店街の越川昌光会長は「業者に頼むと間違いはないけれど、一般の方から募集すると、商店街を知ってもらえる機会になるし、他からアイデアが寄せられることはとても刺激になる」と語る。

商店街の「顔」であるフラッグは今日も横須賀の潮風にたなびいている。

## ★川崎市麻生区

「柿生なう。」新たな柿生を盛り上げる力



川崎市麻生区の柿生商店街では「柿生を盛り上げよう」をコンセプトに「柿生なう。」というグループが結成され、ごみ拾いやチャリティー、ネット番組配信などの活動を進めている。

昨年10月から活動を始めた同グループ

は、柿生を愛する人の集まりであり、若手商業者や従業員、会社員など地域住民を中心に様々な人たちが参加している。メンバー数は、現在は23人ほどに増えている。活動はほぼ毎日、火曜日以外の朝に、柿生駅前周辺のごみ拾いをして地域住民にも親しまれている。今年4月には麻生川沿いの桜並木で、前髪のカットと一日限定の桜あんぱんを販売するチャリティーイベントを開催し、その収益を近郊の児童施設に寄付した。

会長を務める、製菓店ミツバチの松倉圭吾さんは「ごみ拾いの活動は、街を綺麗にすること、朝の挨拶で地域の人同士が知り合いになることを目的にやっている。知り合いが多くなれば、安心してホッとできるいい街になると思う」と話している。

この試みが好評で、10月16日に予定している柿生中央商店会主催の禅寺丸柿（麻生区特産の日本最古の甘柿）にちなんだ「禅寺丸柿まつり」にもイベントを企画中。今後より幅広く、地域に密着した活動を進めていく予定である。

(※この記事はHPに詳細版を掲載しています)

## ★藤沢市

遊行通り4丁目商店街に、被災地アンテナショップが開店

8月7日に被災地の商品を扱うアンテナショップ「岩手・宮城・福島観光物産プラザ」がオープンした。藤沢市の事業である「自立型復興支援プラン」を受託した藤沢

商工会議所が運営している。

藤沢商工会議所の内野さんは「被災地の商品を売ることで被災地への支援をすることはもちろん、藤沢に避難されている被災者の方を販売員として雇用することで被災者の方々の支援もしていきたい」と語る。



オープン当日には整理券を配るほど多くの方が来店し、その後も毎日、来店客は絶えない。

福島のじゃんがら（銘菓）、岩手の南部せんべい、宮城の味噌、笹かまなどが棚に並んでは売り切れていくが、随時商品を入れ替え、来店客を飽きさせない工夫もしている。

「アンテナショップは来年3月末までを予定しているが、その後も別の形で支援を続けていきたい」と内野さんは話している。

# 商店街を支援する

## 商連かながわの推せん会社紹介

商連かながわは、県下の商店や商店街（含負）の店舗や共同施設の整備やサービス業務など、安心して受けられる企業を選定推せんしています。今回は（株）日米アーとムと、（株）日立ビルシステム横浜支社にお話を伺いました。

### 「アーケードは人と街の架け橋」

株式会社日米アーとム

営業部 営業課 根岸 寿夫さん



ハッピーロード大山商店街（振）LED化事業

### ◎どのような業務を行っていますか？

弊社は、商店街のアーケードをはじめとする街路灯モニユメント等の共同施設の企画、設計、メンテナンズ等をご提供する会社です。

### ◎得意な業務は何ですか？

街づくりの総合的な計画、設計から施工、管理、アフターサービスまでのトータルサービスのご提供を行い、全国各地の街で環境整備事業をお手伝いしていきます。変貌する時代の流れのなかで商店街の発展について、皆様とともに今後も考えていきます。

### ◎商店街にお勧めの商品やサービスがありましたら教えてください。

アーケード照明のLED化によって、消費電力及び使用電力料金のコスト削減が実現できます。ハッピーロード大山商店街などの施工例を弊社ホームページ（<http://www.nichibei.jp>）を参照ください。

### ◎最後に読者にメッセージをどうぞ。

アーケードは商店街が魅力ある街づくりを進め、イメージアップ、集客力の向上を図るための主要な共同の施設であり、アーケードは「活力ある商店街」の象徴として、今後ともその役割は不変です。

私どもは、魅力ある地域の人々に夢と活力を与える街づくりの実現のために、お役に立ちたいと願っています。

### 株式会社日米アーとム

代表者：代表取締役社長 笠間澄雄

住所：東京都新宿区笹筒町35

電話：03-3260-5131（営業課）

## 商連かながわの推せん会社

・ディスプレイ看板 五光 小田原店

・防犯カメラ 日立ビルシステム

・アーケード 日米アーとム

・街路灯 日本街路灯製造

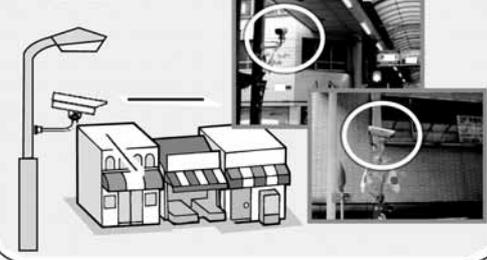
・道路整備 前田道路

・印刷 ポートサイド印刷

### 「防犯カメラ・セキュリティならお任せ！」

株式会社日立ビルシステム 横浜支社  
ビルケア営業部 佐藤 好洋さん

### 防犯カメラなら「日立ビルシステム」まで



### ◎どのような業務を行っていますか？

ビル設備機器の運営・維持管理から資産価値向上のサポートまで、ビルの快適環境を支える様々な業務を総合的に行っております。

### ◎得意な業務は何ですか？

日立グループの総合力技術力で、防犯カメラをはじめとした各種セキュリティ商品や省エネ商品をお客様のニーズに合わせてご提案します。

また、全国350カ所のサービス拠点を基盤に、24時間365日迅速な対応を行なっています。

### ◎商店街にお勧めの商品やサービスがありましたら教えてください。

犯罪が増加する時代背景、防犯カメラではメガピクセルカメラやネットワークカメラと最先端技術による豊富な商品ラインナップは当然の事ながら、設置後もご安心して運用できるようカメラシステムの異常を遠隔監視、無人のケースが多い商店街事務所でも安心して運用できるようお手伝い致します。

### ◎同様に、個店にお勧めの商品やサービスがありましたら教えてください。

LED蛍光灯・電球、エアコンなどの省エネ商品を始めてとして、インターネット型を活用し低コスト化を図った入退出管理システムなど個店様においてもお勧め商品を多数取り揃えております。

### ◎最後に読者にメッセージをどうぞ。

ご紹介させていただいた商品以外にも日立グループの総合力で様々な商品を取り揃えております。また、防犯カメラにおいては初期費用が不要なレンタル方式も可能、個人のお客様から法人様、ご計画の大・小に関わらず、お気軽にお電話下さい。

### 株式会社日立ビルシステム 横浜支社

代表者：支社長 住吉健一

住所：横浜市中区住吉町4-45-1  
横浜新聞内ビル

電話：045-651-2712（営業部）

[商連かながわの事業紹介]  
**地域住民等と連携して行う 商店街事業を応援しています！**  
**商店街地域連携支援事業**

商連かながわでは、商店街が地域の人材を生かして行う先進的な事業の支援を行っています。  
 今年度は5団体の支援を予定しており、夏のイベント等に合わせて次の2件が実施されました。

■とつか宿駅前商店会・戸塚東口商店会  
**「商店会探検 風鈴街道 遊山箱スタンプラリー」**



沢山の子供たちが個性豊かな遊山箱をつくり商店を回りました

子供たちが特製のお菓子箱「遊山箱」を作って、商店街のお店を回ってお菓子をもらえるイベント「風鈴街道遊山箱スタンプラリー」を、戸塚駅前に広がる2つの商店会が主催して行いました。戸塚駅東口の、ラピス商店会を加えた3商店会内を親子で回遊してもらいながら、特製の遊山箱づくりや街あるきを通じて、楽しいコミュニケーションの場と地域の絆づくりを目指すものです。

今回は、70人から90人ほどの子供たちが参加し、参加した26店を回りました。付き添う親の数も入れると120名弱が商店を訪れることになります。今後2商店会では、単にお菓子を配るイベントではなく将来の消費者である子供達に対し、商店を上手にPRして、再来店のきっかけ作りとして活動できればと考えているそうです。

■高田中央商工会  
**「ふれあい広場 夏まつり」**



会場は地域の子供たちでごった返し、オバケ屋敷には長い行列ができました

高田中央商工会は、高田地域ケアプラザ等と連携して地域の夏祭りを復活させました。商工会主催で40数年も続けていた夏祭りが道路事情により開催できなくなっていたものを、地域の人たちの復活を望む声を受けて、地域の多様な団体と連携して復活させたものです。

慶応大学落語研究会や、社会福祉協議会、Fマリノス、町内会など地域の様々な団体と連携して行うことで、地域を皆で盛り上げるという機運が高まりました。

模擬店やボールの的当て、オバケ屋敷など、手作りのイベントに地域の子供たちを中心にたくさんの方が来場しました。

## 「小さなお店の節税対策～賢く得をするには～」③

「赤字なのに税金を払わなくてはならないの？」

**Q** 最近決算が終わりました、赤字でしたがまとまった額の税金を払いました。利益が出ずに赤字の場合でもあんなに税金を払わなければいけないのでしょうか？

**A** 確かに赤字であるのにまとまった金額の税金を払うことは腑に落ちませんね。これは昔と違い税金が利益に対してだけかかってくる訳ではないことが原因です。現在、税金は大きく分けて2つのタイプに分類されます。1つ目のタイプは利益にかかる税金です。2つ目のタイプは売上高に関係する税金です。赤字の場合にはタイプ1の利益にかかる税金はかかりませんが、タイプ2の売上高に関係する税金は生じてしまいます。

**Q** 売上高に関係する税金とは具体的にはどのようなものなのでしょうか？

**A** 売上高に関係する税金には消費税があります。消費税は利益が生じて生じなくてもかかってくる税金です。すなわち赤字でも消費税は支払わなければなりません。支払うべき消費税額は売上高の3%位の会社が多いです。ちなみに利益にかかる税金の代表は法人税や所得税等です。支払うべき税額は利益の30～40%くらいです。

**Q** では消費税を節税する良い方法はありませんか？

**A** 資本金1000万円以下で新会社を設立すると2年間消費税が免除されます。例えば、年間売上3000万円の会社が支払う消費税は年間100万円位なので100万円×2年間＝200万円税金が少なくなります。また、設備投資が大きい場合、海外への売上割合が大きい場合などは別途手続きをと

ることにより税金が還付されることがあります。

**Q** 年間売上が1000万円を超えない場合は消費税を払わなくて良いと聞いたことがありますが本当でしょうか？

**A** 最近改正されたところですが。従来は「2期前の売上が1000万円以下」であれば免税事業者となり消費税の納税を免れることができました。しかし、平成23年の消費税改正で免税事業者の条件が厳しくなりました。上記のように「2期前の売上が1000万円以下」であることに加えて「前期の上半期の売上が1000万円以下」でなければならないという条件が加わりました。

**Q** この消費税の改正はいつから適用されるのでしょうか？

**A** この消費税の免税事業者の要件見直しは平成25年1月1日以後開始する事業年度から適用されます。

複雑な制度をわかりやすく説明するために一部簡略化して説明している部分もございますので、実際の実施にあたっては必ず顧問税理士にご相談下さい。



公認会計士・税理士・行政書士 河野貴浩 info@kono-cpa.com

# プララ杉田専門店会 (横浜市磯子区)

## 駅ビルの立地を生かし、住民の交流拠点に

京急線杉田駅の改札を出ると、そこがプララ杉田ビルだ。建物は12階建てで、上層階は、住宅や地区センターがあり、吹き抜けになっている広場を囲んで商店が並びプララ杉田専門店会(1階から3階)を構成している。

改札口に直結した好立地と、多少の雨でも濡れない広場を活用して、同専門店会はワゴンセールやライブイベントなど地域住民のための活動を続けてきた。さらに3月の震災にあたっては、独自に被災地・気仙沼の商店街の支援を始めている。

### ◎杉田駅改札につながる恵まれた立地

プララ杉田はいわゆる再開発ビルである。平成4年4月にビルが完成したのを契機に、入居していた地権者たちや店舗が専門店会を発足させた。京急線杉田駅とJR線新杉田駅は徒歩で7分ほどの距離にあり、プララ杉田は、常に乗換客や地元住民が行き交う好立地にある。

専門店会はこの立地を生かし、毎年4月の創業祭などを中心とした春夏秋冬のイベントや、1日限定の値引き券「得だね値引き券」の配布などを行って地元住民に利便性と買い物の楽しさを提供している。

### ◎吹き抜けになった広場でのイベント

特にビルの中央、吹き抜けになった空間となっている広場が格好のイベントスペースとなっている。同専門店会はここでワゴンセール「プララ市」や「プララ杉田ライブ」といったイベント毎月第一・三十曜日に行っている。(ライブは「市」の終了後)杉田まつりやクリスマス時期などのイベントの時には、この場所で地元の小中高校

の吹奏楽部・マーチングバンドなど様々な団体やバンドが演奏を披露している。

### ◎3月以降、高まる被災地支援の声

そんな中、3月に東日本大震災が起きた。何か被災地のためにできることはないかと佐藤祐治会長やメンバーたちが思っていたところ、イベント出演者の吹奏楽団「プラス・カスミッシモ」との協力で、震災復興チャリティーコンサートを行う企画が立ち上がった。

磯子区の協力で同区のマスコット「いそっぴ」も駆け付け、4月10日の開催当日には、27万円もの義援金が集まった。「自分たちも被災地のためにできることがある」と、佐藤会長たちは確信した。

### ◎気仙沼市の南町商店街へ

そして6月の13日、佐藤会長と青年部長の高岡敏哉さん、近隣の飲食店経営者の宮内重明さんの3人は、気仙沼市の南町商店会の方々に会うべく現地へ向かった。宮内さんが、この南町商店街の商業者た

ちが「仮設商店街」を立ち上げるという企画をインターネット記事で知り、感動して専門店会に協力を持ちかけてきたからだった。

気仙沼市役所などを通じてコンタクトを取り、3人は復興のまとめ役のひとりである、あさひ鮨の村上力男さんに会った。実際に顔を合わせプララ杉田専門店会を紹介しつつ、本当に必要な物が何なのかを聞くことができた。

### ◎顔の見える関係で、長く続く交流を

「チャリティーコンサートをしてから、みんなで顔の見える支援をしたいね」と話し合っていたんです」と佐藤会長。折しも義援金の配付が遅れている事が話題になっていた時期だ。自分たちの善意を、本当に困っている人たちにダイレクトに伝えたい。皆の中でその思いは一致していた。

南町商店街には飲食店が多く、自力での復興の意識が強いことも、同じ商業者としての共感を呼んだ。

気仙沼の避難所で夏物衣料が不足していることを聞き、専門店会では夏の感謝祭で、広く呼びかけて衣料品を寄せてもらった。集まったのは段ボール箱42箱分にもなった。普段のお客に加え、平塚など遠方からわざわざ来てくれる人もいたという。

高岡さんが、気仙沼の青年会会長の坂本さんと連絡を取り合い、復興商店街52店舗で、足らない物で、お客様にご協力頂けやすい食器類を急遽9月4日に集める事になった。

### ◎お互いのメリットになるように

佐藤会長は「気仙沼の街は、駅は綺麗な

のに角を曲がった途端に瓦礫の山だった。自分の目で見ると本当にショックで心が痛んだ。何かしてあげたいと思った」と被災地の様子を話してくれた。ビル管理会社のプララ都市開発(株)の津野田雄康さんも、とにかく息が続くように長い支援をしなればと言う。5年や10年では復興は終わらないと思う。専門店会としては、今はボランティアで一方的な奉仕になるが、今後はお互いがメリットを感じられるような交流を続けていくつもりでいる。例えば、気仙沼の産品を仕入れてこちらで販売するようなどが出来れば、双方にメリットがあるはずだと思ふ。離れた商店街のために専門店会は、杉田と気仙沼の心をつないでいきたいと思っている。



佐藤会長(左)と青年部長高岡さん(右)

### データ

### DATA

#### プララ杉田専門店会

所在地: 横浜市磯子区杉田1-17-1  
 会員数: 55店  
 設立年: 平成4年  
 電話番号: 045-774-0799

## 事務局からのお知らせ

### ■地域商業振興交流会を開催しました

商連かながわは、9月1日に賛助会員である推薦会社や大型店並びに県内の経済団体の方々や当会理事の交流を深め、商連かながわの公益事業を推進するため「地域商業振興交流会」を開催しました。

当会の事業報告等を行ったあとには、(株) 浜銀総合研究所の八木正幸理事に「県内経済及び消費の動向について」として講演をしていただきました。

八木理事は、神奈川県消費の特徴や、人口のピークが2020年になることに触れ、モノからサービスへの需要が移り、商圏が狭く小さくなり、お店側からお客へ近

づいていく時代になるのではなど、今後の



「商連かながわの事業紹介」  
いつでもお呼びください!

みなさんの商店街に専門家を無料で派遣します  
商店街総合相談事業

商連かながわは、商店街で勉強会をしたり、運営上の困った問題や課題について一緒に考えてくれるコンサルタントや専門家の派遣を行っています。

今年度は5月末に横浜保土ヶ谷区の洪福寺松原商店街(振)で、会員店舗を対象にした勉強会を開催しました。「Twitter ビジネス活用度チェックセミナー」ということで、インターネット交流ツールであるツイッターの使い方や、ビジネスへの活用について学びました。

講師として来ていただいた(株) コンサラートの小野史人氏の講師謝礼を商連かながわが負担しましたので、商店街側は会場などを手配するだけで、無料で勉強会を開催することができました。



商店街のみなさんのご負担のない、使いやすい講師派遣制度です。ぜひご利用ください

地域商業についての話をされ、その後の意見交換も含め、理事などと交流を深めました。

### ■23年度の第2回理事会商店街人材育成研修会を藤沢で開催しました

9月16日に行った理事会と商店街人材育成研修会は、藤沢市商連のご協力により藤沢市の藤沢産業センターでの開催となりました。

県への予算要望についてや、平成23年度事業執行状況の報告があり、また街路灯へのフラッグ広告掲出に関しての最新の情報を共有いたしました。

商店街人材育成研修会は、(株) 全国商店街支援センターより、支援事業担当マネージャーの福地洋一氏を招いて、「災害時の商店街の活動」として、他県事例や商店街における災害時の活動について講演いただきました。講演の内容はホームページ等でお知らせいたします。

## 編集後記

3月の震災以降、商店街組織としての防災意識がとて高まっているようです。地震や津波がきた時にお客たちをどう誘導するか、自分たちはいつ避難するか。考えておくことは多いように思えます。

また、8月上旬には六角橋商店街で火災がありました。怪我人が一人も出なかったことは普段の防災訓練の賜物ですが、それでも17店舗が罹災したとのことです。一日も早い復興を願って、六角橋商店街の皆さんにお見舞い申し上げます。

パルトーン・リバコトレーディングからのお知らせ

### 速報! 『商店街の活性化のお手伝いプロジェクト!』

みなさんの商店街に【キッズルーム】【授乳・おむつ替えスペース】を設置しましょう。集客はもちろん、商店街のイメージアップにも繋がります。プランニングから製品選び、設計・施工までお任せください。

#### 《お問い合わせ先》

株式会社 パルトーン 東京支店

東京都中央区日本橋浜町2-4-7-3  
TEL 03-3661-5412 FAX 03-3661-7794

株式会社 リバコトレーディング

東京都港区西新橋2-6-1  
TEL 03-3503-5301 FAX 03-3503-5325

～商連かながわ会員及び従業員の皆様へ～

## 日産車で購入キャンペーン

キャンペーン期間 2012.3/31± まで

キャンペーン期間中、神奈川県の日産販売会社で  
新車をご成約された方にプレゼント!!

◎JCB 10,000円ギフトカード

※契約後10日以内に「購入連絡票」をご提出ください。

※本キャンペーン特典は日産自動車(株)が行っている他キャンペーンとの重複応募はできませんので予めご了承願います。  
●(詳しくは店頭にてお問合せください)



神奈川日産自動車 日産プリンス神奈川 日産サティオ湘南 日産カレスト  
☎0120-372323 ☎0120-051123 ☎0120-471132 ☎0120-159018